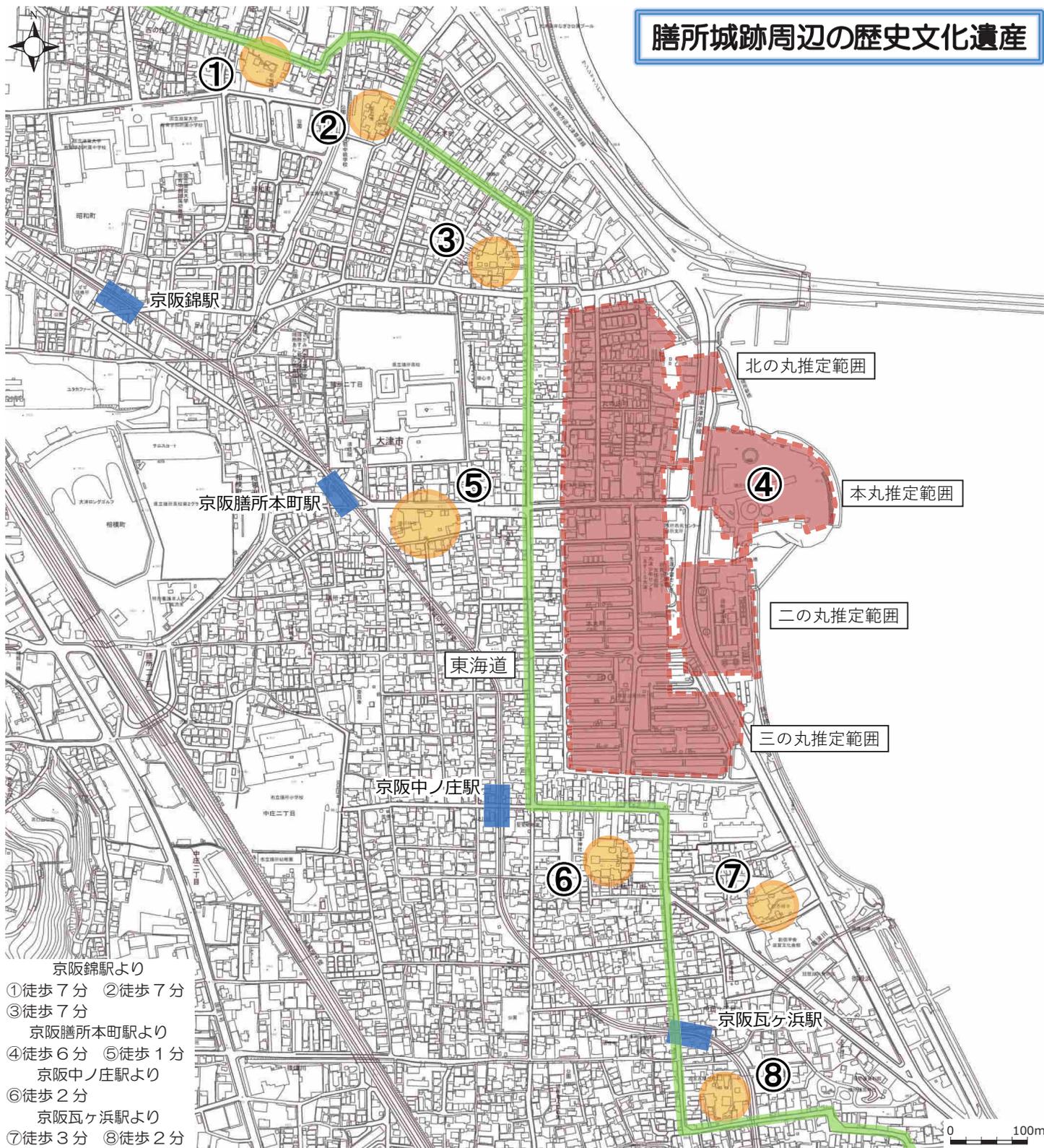


膳所城跡周辺の歴史文化遺産



- 京阪錦駅より
 ①徒歩7分 ②徒歩7分
 ③徒歩7分
 京阪膳所本町駅より
 ④徒歩6分 ⑤徒歩1分
 京阪中ノ庄駅より
 ⑥徒歩2分
 京阪瓦ヶ浜駅より
 ⑦徒歩3分 ⑧徒歩2分

- | | | | |
|---|---|---|--|
| <p>① 石坐神社
 祭神は彦坐玉命・天智天皇・弘文天皇ほか。御霊殿山を神体山とし、かつて八大龍王社と呼ばれた。本殿は文永3年(1266)建造で県指定文化財。</p> | <p>② 響忍寺
 真宗大谷派の寺院で、宝暦元年(1751)現在地に再建。膳所藩家老の屋敷跡で、立派な長屋門を構える。18世紀後半、響忍寺の粟津義圭は唱導僧として活躍する。</p> | <p>③ 和田神社
 白鳳4年創祀とされ、八大龍王社と呼ばれた。付近を和田浜と呼んだことから、近代、和田神社となる。本殿は鎌倉時代の建立で国重要文化財。境内に銀杏の巨木がある。</p> | <p>④ 膳所城跡
 慶長6年(1601)、家康の命により、戸田一西によって東海道の防備と禁裏御所護衛を主眼に築かれた水城。別名石鹿城。本丸跡が公園になっている。</p> |
| <p>⑤ 膳所神社
 食物を司る豊受比売命を祭神とし、大津宮遷都に伴って御厨地と定められたことから祀られたと伝える。表門は、旧膳所城々門を移築したもので、国重要文化財。</p> | <p>⑥ 篠津神社
 もと天王社・牛頭天王社と称され、素盞鳴命を祭神とする。近代、現社名となった。表門は、高麗門で旧膳所城北大手門を移築したもので、国重要文化財。</p> | <p>⑦ 蘆花浅水荘 (国重文)
 画家山元春挙の別邸。大正時代の別荘建築としての形態を庭園とともによく保持した近代和風建築。見学要予約。</p> | <p>⑧ 若宮八幡神社
 天武天皇の頃、金色の鳩が飛来して粟津の森に止まったと伝え、宇佐八幡宮を勧請した神社。表門は、薬医門で旧膳所城々門を移築したもので、市指定文化財。</p> |